



横山子どもセンターだより

R8.1月号

てくてく子どもの城



◎ 明けましておめでとうございます。
本年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます

春を告げる花の代表である福寿草の花言葉は、その名の通り「幸せを招く」「永遠の幸福」です。横山こどもセンターの子ども達にとって、今年も幸せな年であり、「心温かく優しい心がより育つ子」を職員一同、力を合わせて応援してまいりますので、これまで同様皆様のご支援・ご協力を、引き続きよろしくお願ひいたします。

正面玄関こどもセンター看板下にその福寿草を植えてみました。どのように育ち、どのような花が咲くのか楽しみです。



~楽しくご安全に~
「心温かく優しい心がより育つ子」を目指して



安心・安全(防犯)
地域の見守る目

◎~楽しくご安全に~
「心温かく優しい心がより育つ子」をめざして①

左図は、「横山こどもセンターに通う“子どもの動き”を、家庭・地域とのつながり、センター職員の動きから、大きなループ」としてとらえてみました。子どもは「集う」ことを通して、楽しく遊びも学びも経験則（値）として積みあげ、安全に家庭と横山こどもセンターを行き来しています。

このループは、子どもを中心に“温かく見守る地域の目”・“センター”・“家庭・保護者様からの出欠席連絡等”を含む『報・連・相』に支えられている事を図にまとめてみました。

◎横山小学校学校運営協議会に参加してきました②

メンバーには校長先生以下、横山小を支える情熱を持つ皆さんのが集まっています。教育委員会指導主事さんより、今年度の「横山小コミュニティー・スクール」の組織図（省略）が示されました。指導主事さんは「主語は学校」です。と、説明されました。なるほどと思いました。学校と言う組織をより活性化・見える化することで子供たちの健全育成を目指していることがとてもよくわかりました。

それは左図の、「安心・安全・地域の見守る目」に含まれ、センター活動全般の確固たるベースの部分であると改めて思いました。子どもたちが集い、関わりあう事を通してその経験を高め、深め、共に成長しあう事を、館職員一同大切にしていきたいと思います。

◎布絵本で楽しもう 「ピノキオ」の皆さんにお見えになりました



乳幼児さんがさわっても安全なように、触れる物は布・フェルトで作ってあります。年に一度のお楽しみ会です。お子さんも、保護者さんもとても楽しんでいました。楽しい体験をありがとうございました。

◎綿の実 「綿」の種子が手に入り、花壇の隅っこに蒔いてみました。綿の実が沢山収穫できました。できた綿の実でクリスマスリースを作つてもらいました。

(綿の実) →



(クリスマス会より) ↑